

四国初！

量子コンピュータセミナー

量子コンピュータ

AIセミナー in 愛媛

量子技術の最先端！愛媛県に集結！

量子コンピュータとAIの最新の動向や事例について、国内外の動きや取り組み事例を紹介します。

TIME TABLE タイムテーブル

オープニングスピーチ 13:00-13:10
株式会社K2コミュニケーションズ 矢野 雅浩

第1部 13:10 -15:30

最新動向・最新事例



第2部 15:45 -16:30

パネルディスカッション

「愛媛における量子コンピュータとAIの展望」

【パネリスト】南予水産研究センター 斎藤 大樹/
日本量子コンピューティング協会 高野 秀隆/
東京大学 藤堂 真治/愛媛大学 二宮 崇

第3部 16:30 -17:00

名刺交換会

2025.12.10 [Wed] 13:00-17:00

会場 愛媛大学 共通講義棟C EL43講義室 (オンライン参加も可能)

定員 100名

参加申込は
コチラ▶▶▶



参加無料

<https://forms.gle/iuGGeaJiFpzwGW6e8>

申込締切 | 2025年12月5日[金]

主催:日本量子コンピューティング協会

共催:愛媛大学理工学研究科/愛媛大学デジタル情報人材育成機構/株式会社K2コミュニケーションズ

後援:愛媛県

問い合わせ

株式会社K2コミュニケーションズ

mail@k2c.co.jp

SPEAKER INTRODUCTION 登壇者紹介

半導体量子コンピュータと量子機械学習



blueqat株式会社
代表取締役社長

湊 雄一郎

東京都生まれ。東京大学工学部卒業。限研吾建築都市設計事務所を経て、2008年にMDR(現blueqat)株式会社設立。2015年総務省異能vation最終採択、2017~19年内閣府ImPACT山本プロジェクトPM補佐、2019~2021年文科省さきがけ量子情報領域アドバイザー、2022年~SEMI量子コンピュータ協議会委員長

量子力学の数理と量子ウォーク



愛媛大学大学院理工学研究科/データサイエンスセンター
准教授

森岡 悠

島根県生まれ。筑波大学大学院数理物質科学研究科修了。博士(理学)。芝浦工業大学工学部非常勤講師等を経て、2016年同志社大学理工学部助教。2019年愛媛大学大学院理工学研究科電子情報工学専攻講師。2022年同准教授。改組により2023年同研究科情報工学講准教授。日本数学会、日本応用数理学会 The Inverse Problems International Association 会員。量子力学の基礎方程式であるシュレーディンガー方程式および近年研究が進められている量子系のモデルである量子ウォークに関するスペクトル理論と散乱理論、およびその逆問題の数学的研究に従事。

生成AIと量子コンピューティングの応用



株式会社EQUES
Lead Engineering Manager

武藤 雅裕

茨城生まれ。現在、放送大学教養学部情報コース在学。2026年4月に北陸先端技術科学大学院に入学予定。長年クラウドエンジニアとしてクラウド基盤の開発に従事。2024年に専門をクラウドコンピューティングからコンピュータビジョン・生成AIに移す。2025年6月に東大松尾研究発のスタートアップである株式会社EQUESに入社。生成AI全般でリードエンジニアリングマネージャーに従事。2025年8月に生成AIと量子コンピュータを組み合わせに興味が湧き、2025年8月に日本量子コンピューティング協会の量子ジェネリストの資格認定を受ける。

量子コンピュータを用いた自然言語処理の可能性



愛媛大学大学院理工学研究科/データサイエンスセンター
教授

二宮 崇

愛媛県生まれ。東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。博士(理学)。2001年より科学技術振興事業団研究員。2006年より東京大学情報基盤センター講師。2010年より愛媛大学大学院理工学研究科准教授、2017年同教授。言語処理学会、アジア太平洋機械翻訳協会、情報処理学会、人工知能学会、電子情報通信学会、日本データベース学会、ACL 各会員。自然言語処理の研究、特に機械翻訳、構文解析の研究に従事。

量子コンピュータとHPCの統合による量子AI基盤にむけて



東京大学大学院
理学系研究科 教授

藤堂 真治

愛媛県生まれ。東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。博士(理学)。東京大学物理研究所、スイス連邦工科大学チューリッヒ校、東京大学大学院工学系研究科を経て、2018年より現職。日本物理学会、情報処理学会会員。専門は計算物理、統計物理、物性物理、量子情報。主に、強相関多体系の相転移現象の研究やモンテカルロ法、テンソルネットワーク法など新しいシミュレーション手法の開発に従事。

数理的創造力がつくる(量子)機械学習



愛媛大学大学院理工学研究科/データサイエンスセンター
准教授

大西 基也

東京都生まれ。米ワシントン大学よりPh.D. (Computer Science & Engineering) 取得。スウェーデン王立工科大学など複数大学より修士号取得。現在、愛媛大学大学院理工学研究科数理科学准教授、理化学研究所客員研究員、および船井情報科学振興財団奨学生事業選考委員。専門は学習理論と力学系の接点。過去にNVIDIA, Sony AI America, HYPRLABS, ジョージア工科大学、ニールスボア研究所などで研究・開発に従事。

愛媛の水産養殖リスク予測



愛媛大学イノベーション創出院 南予水産研究センター
准教授

斎藤 大樹

山形県生まれ。北海道大学大学院水産科学研究科修了。米国Purdue大学博士研究員、チェコ共和国South Bohemia University of Ceske Budejovice研究員を経て、2015年より現職。これまで、発生工学の手法を用いた魚類の代理親による生産技術の開発、新規養殖対象種であるスマ(マグロ類)の養殖技術および形質評価手法の開発に取り組んできた。

量子人材育成に関する取組み



日本量子コンピューティング協会
代表理事

高野 秀隆

兵庫県生まれ。千葉大学大学院修了。都市計画や不動産業界、IT企業創業を経験。2020年より(株)長大で量子技術による新規事業企画を担当し、2021年にクオントムシティプロジェクトを開始。2022年に(株)長大クオントム推進部部長、東北大特任准教授、Q-STARクオントムシティ推進部会長就任。2023年に(一社)日本量子コンピューティング協会代表理事就任。2024年に(一社)日本生成AI協会代表理事就任。2025年に山梨市クオントムシティ推進プロジェクトCOO就任。

NEDO量子コンピューティング事業のご紹介

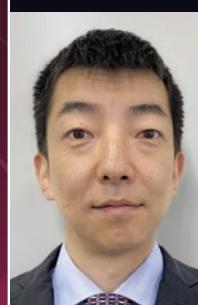


国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
AI・ロボット部 主査

大城 智隆

山形県生まれ。中央大学商学部卒業。2024年日本電気株式会社スマートシティ事業統括部から、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構に出向。AI・ロボット部 量子ユニットで量子ユースケーズ事業開発を担当。一般社団法人スマートシティ・インスティテュートSCI-Jフェロー

量子懸賞金事業: 地方創生課題を大募集



国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
AI・ロボット部 主査

岸本 太郎

千葉県生まれ。東京大学農学生命科学研究科修了。田辺三菱製薬株式会社にてタンパク質研究に従事。東京医科歯科大学にて博士(医学)取得。2023年より国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構に出向。量子懸賞金事業およびP5G量子産業化事業を担当。